



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

PRESS RELEASE

February 20, 2009 No. 416

日本語能力試験の実施を年2回に増やします

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、海外における日本語教育の推進に積極的に取り組んでおりますが、このたび、日本国内外からの強い要請に応え、日本国際教育支援協会と共催で実施している「日本語能力試験」の実施を、近年特に受験者数の増加の著しい一部の東アジアの国・地域及び国内において年2回に増やすこととなりましたので、お知らせします。

これまで日本語能力試験は12月に行われていましたが、それに加え、2009年には**日本国内、中国、台湾、韓国で7月にも実施されます**。2010年以降は、実施地を更に増やしていく予定です。

日本語能力試験は、日本語を母語としない人の日本語能力を測定・認定する日本語の試験として、今年で26回目を迎えます。前回2008年の試験は、12月7日に国内29の都道府県、海外では52の国・地域、145都市で一斉に実施し、全世界の総応募者数は約66万人に達しました。

その内訳を見ると、**中国(香港・台湾を除く)が24万5千人超と最も多く、次いで日本国内約12万1千人、韓国10万9千人となっています**。

一方、国際交流基金と日本国際教育支援協会は、試験の見直しを進めており、2010年からは、多様で幅広い受験者にきめ細かく対応するよう、レベル設定を増やすなどの改定を行う予定です。日本語能力試験の受験者にとって、便利で役に立つ、そして、信頼性の高い試験作りを今後も目指してゆきたいと考えています。

本件について取材を歓迎いたします。

問い合わせ先： 国際交流基金日本語試験センター(担当:三田村)
Tel:03-5367-1021 Fax:03-5367-1025 jlpt@jpf.go.jp

「地球を、開けよう。」

情報センター
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1
Tel:03-5369-6075 Fax:03-5369-6044